

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1] 商業の活性化の必要性

(1) 商業の現状と必要性

伊丹市の中心市街地の商業は、販売額から見れば、特にサンロード商店街周辺及び伊丹ショッピングデパートといった阪急伊丹駅周辺の商業の低迷が著しく、空き店舗数も増加している状況にあるが、一方で JR 伊丹駅周辺では、イオンモール伊丹テラスの集客を JR 伊丹駅周辺の商業施設へと回遊させることに概ね成功しつつあり、今後は、これらの集客を阪急伊丹駅周辺まで回遊させることが課題として挙げられる。

また、地域住民のニーズでは、中心市街地に必要なものとして「買物に便利な商業施設の充実」が最上位として上げられており、さらに、高齢者を中心として徒歩で来訪する方にとっては、既存の商店街の必要性は非常に高くなっており、快適な日常生活を送るためには欠かせない施設である。

今後は、阪急伊丹駅周辺の商業施設において、“まち衆”を中心とした魅力アップを図る事業を実施し、まず、周辺地域の集客を確保し、さらに、「ことば文化都市伊丹」特区を活用した事業の実施も併せて行うことにより、各文化施設やイオンモール伊丹テラスなどに来訪している市外居住者の吸引へとつなげていく必要がある。

(2) フォローアップの考え方

基本計画に位置づけた事業について、毎年度末に進捗状況を調査し、進捗状況が芳しくない場合には、庁内プロジェクトチームで協議を行い、事業促進のための措置を講じる予定である。

[2] 具体的事業等の内容

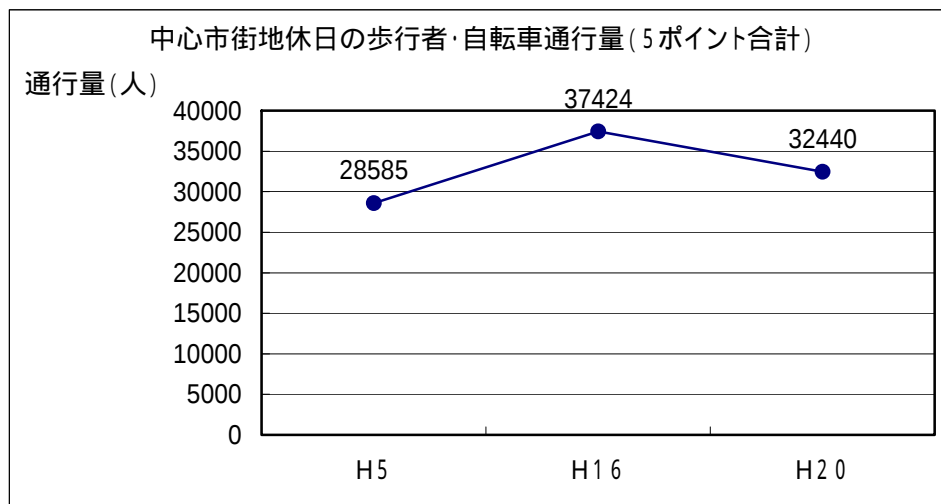
(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 アーケード整備事業 【内容】 サンロード商店街のアーケード整備 【実施時期】 平成 21 年度～22 年度	伊丹中央サンロード商店街振興組合	生鮮食品など主に最寄品を扱う店舗が約 60 店並ぶ伊丹中央サンロード商店街において、老朽化したアーケードの再整備を行う。この整備により、人々が快適に買物できる空間を整備し集客性を高めるとともに、商店街情報をはじめ情報交流を活発化させる事業や、中心市街地内の文化施設等との連携を図った事業を実施することで、南の拠点として交流機能を強化し、にぎわいある商業施設を目指す。これは「活気あふれる郷町(まち)なか」「歩いて楽しい郷町(まち)なか」の目標達成のために必要な事業である。	中小小売商業高度化事業に係る特定民間中心市街地活性化事業計画の経済産業大臣認定(平成 21 年度)	戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業費補助金を活用(経済産業省)

当該中小小売商業高度化事業が、当該中心市街地内における他の商店街等への商業活性化に係る取組にもたらす影響(当該商店街等及び当該中心市街地内における他の商店街等の来街者の現況等)

- ・当該事業が、他の商店街等の商業活性化に係る取組にもたらす影響としては、アーケードの改修により、生活拠点としての商業環境が整備され、市民の買物環境が改善されるとともに、地域の歴史・文化的資源との有機的な連携を図るソフト事業等の商業団体間の連携による広域的な取組を通じて、その効果の波及が期待される。

- ・中心市街地内の通行量は、平成 16 年をピークに減少しており、回遊性が低い状況にあるが、商業環境の整備改善をはじめ、その他ソフト事業など地域住民の利便性向上に向けた各種取組を実施することにより、来街者の増加とともに、回遊性の向上が図られるなど、中心市街地全体の活性化に寄与するものである。



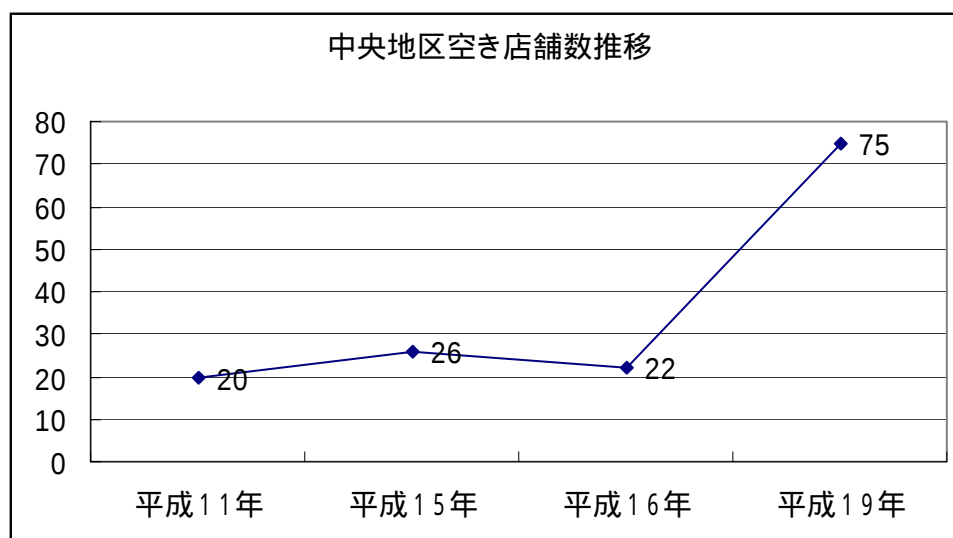
個店の活力や集客力、営業状態等が全体の魅力の向上にどのように結び付き、また逆に、商店街の特性や共同事業の成否が構成店舗の活力の向上にどのように結び付いているのか「個々の取組」と「共同的な取組」との連動内容

- ・当該商店街は、個店の売出しに加え、商店街として一斉大売出しなどの販売促進事業に取り組むとともに、ふるまいぜんざいなど集客イベントを展開している。

- ・また、地元市立高校や近隣大学と連携し、ハロウィンパーティなどソフト事業を展開し、商店街活性化を地域ぐるみで行っている。

当該中小小売商業高度化事業に影響を与える空き店舗数・率の現況

- ・当該商店街を含む中央地区は、平成16年度までは非常に少ない空き店舗数を維持していたが、平成19年度の調査において、急激な増加となっている。今後は、アーケードの整備やソフト事業の実施による快適な買物環境の創出により、にぎわいを生み出し、空き店舗のない商店街を目指す。



文教施設、医療施設、公共事業等まちの諸事業と連動した中小小売商業高度化事業であること

・交流センター（仮称）整備事業をはじめ、中心市街地情報板整備事業など、その他関係事業との相乗効果により、「暮らしやすく、集い学べる郷町（まち）なか」「歩いて楽しい郷町（まち）なか」「活気あふれる郷町（まち）なか」を目指していることから、まちの諸事業と連動した中小小売商業高度化事業であると考えます。

（２） 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 アーケード整備事業 【内容】 サンロード商店街のアーケード整備 【実施時期】 平成 21 年度～22 年度	伊丹中央サンロード商店街振興組合	生鮮食品など主に最寄品を扱う店舗が約 60 店並ぶ伊丹中央サンロード商店街において、老朽化したアーケードの再整備を行う。この整備により、人々が快適に買物できる空間を整備し集客性を高めるとともに、商店街情報をはじめ情報交流を活発化させる事業や、中心市街地内の文化施設等との連携を図った事業を実施することで、南の拠点として交流機能を強化し、にぎわいある商業施設を目指す。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」「歩いて楽しい郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。	戦略的中心市街地中小商業等活性化支援事業費補助金（平成 21 年度）	
【事業名】 商業振興特定誘致地区支援制度活用事業	民間事業者等、活性化協議会、伊丹	本制度（家賃補助 1 坪 5,000 円、建設費 3 割補助など）の活用をさらに図り、景	中心市街地活性化ソフト事業（平成 20 年度～23 年度）	

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の内容 及び 実施時期	その他の 事項
【内容】 商業振興特定誘致 地区を活用した魅 力ある店舗誘致 ----- 【実施時期】 平成 15 年度～23 年度	市	観に配慮した魅力ある商店の 誘致など商業施設の整備や活 性化協議会が仲介して商店街 のテナントミックスを行うこ となどにより、商業のにぎわ いを創出する。これは「活気 あふれる郷町(まち)なか」「歩 いて楽しい郷町(まち)なか」 の目標達成のために必要な事 業である。		
【事業名】 まちなか大規模イ ベントの開催・拡充 ----- 【内容】 四季おりおりの大 規模イベント開催 ----- 【実施時期】 平成 10 年度～	民間、伊 丹市	中心市街地では、現在、春・ 秋の宮前まつり、夏のふれあ い夏まつり・愛染まつり、冬 の蔵まつりと四季おりおりに 大規模なイベントが開催され ており、このイベントを他の イベントと合同で実施し、中 心市街地のにぎわいへと繋げ るため、さらなる入込数の増 加を図る。これは「活気あふ れる郷町(まち)なか」「歩い て楽しい郷町(まち)なか」 の目標達成のために必要な事 業である。	中心市街地活性 化ソフト事業 (平成 20 年度 ～23 年度)	
【事業名】 いたみわっしょい の開催 ----- 【内容】 元気をテーマにし た踊りのイベント の開催	いたみタ ウンセン ター	中心市街地の活性化・青少 年の健全育成・新しい文化の 創造を目的に「元気」をテー マにまちなか各地で開催され る、踊りのイベント等を開催 し、市内外からの集客を図り、 中心市街地のにぎわいを創出	中心市街地活性 化ソフト事業 (平成 20 年度 ～23 年度)	

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の内容 及び 実施時期	その他の 事項
【実施時期】 平成 14 年度～		する。これは「活気あふれる 郷町（まち）なか」の目標達 成のために必要な事業であ る。		
【事業名】 だんじり・みこしフ ェスティバルの開 催 ----- 【内容】 市内にある、だんじ り等の中心市街地 での曳き回し ----- 【実施時期】 平成 19 年度～	地車・神 興フェス ティバル 実行委員 会、伊丹 市	市内各地域で保有する、だ んじりや太鼓、みこしなどは 本市の地域資源である。その だんじりや太鼓などを中心市 街地に集結させ、まちなかを 曳き回すことにより、市内だ けでなく、市外からの集客を 図る。これは「活気あふれる 郷町（まち）なか」の目標達 成のために必要な事業であ る。	中心市街地活性 化ソフト事業 （平成 20 年度 ～23 年度）	
【事業名】 いたみ花火大会の 開催 ----- 【内容】 中心市街地隣接地 域での花火大会の 開催 ----- 【実施時期】 昭和 56 年度～	花火大会 実行委員 会、伊丹 市	中心市街地東側に隣接する 猪名川河川敷で毎年 8 月末の 土曜日に夏の風物詩として花 火大会を開催し、4～5 万人 の集客がある。この花火大会 と連携して、中心市街地商店 街がキャンペーンを行い、更 なるにぎわいを創出する。こ れは「活気あふれる郷町（ま ち）なか」の目標達成のため に必要な事業である。	中心市街地活性 化ソフト事業 （平成 20 年度 ～23 年度）	

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 伊丹ショッピングデパート改築事業 【内容】 ショッピングデパート改築、テナントミックス 【実施時期】 平成19年度～平成20年度	伊丹ショッピングデパート（関西スーパー）	空き店舗が増加している、伊丹ショッピングデパート（地上7階、地下1階）において全フロアを改築し、テナントの再構築を行い、新たな店舗の出店、既存店舗の魅力増加を図り、中心市街地の核となる商店街に再生する。これは、「活気あふれる郷町（まち）なか」「歩いて楽しい郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 空き店舗等支援事業 【内容】 商店街等の空き店舗・空地の新規出店に対する支援	伊丹市、サンロード商店街、中心市街地商店街	商店街等で増え続けている空き店舗を食い止めるため、商店街で空き店舗を使って新たに開業する方に一定期間の家賃等の補助をするなど、魅力ある商業集積を図る。また、空き店舗や空き地での新たな	【支援措置】 ・市補助事業	

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【実施時期】 平成 20 年度～		出店の際の支援を行う。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」「歩いて楽しい郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。	【実施時期】 平成 20 年度～	
【事業名】 商学連携推進事業 【内容】 ハロウィンパーティをはじめとした 商学連携の推進 【実施時期】 平成 15 年度～	市立伊丹 高校、近 隣大学、 サンロード 商店街、タミ ータウン	伊丹市立高校の生徒を中心にサンロード、タミータウンの中心市街地の 2 商店街において 10 月末にハロウィンパーティなどを引き続き開催し、商店街への集客を高め商学の連携を推進するとともに、大学生による「中心市街地イメージアップブランド事業」の展開など、多様な世代の取り込みを図ることにより「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 後継者人材マッチ ング事業 【内容】 新規出店希望者と 後継者希望者との マッチング事業 【実施時期】 平成 20 年度～	商工会議 所、活性 化協議会	事業者の方と後継希望者の方の双方の情報を提供するとともに、後継者難に悩む中心市街地商店街の事業者と新規創業を目指す方等の後継希望者との出会いの場を提供する事業により、空き店舗や空き店舗予備軍の解消に努め、商業のにぎわいを創出する。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。	【支援措置】 ・市補助事業 【実施時期】 平成 20 年度～	

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【事業名】 チャレンジショッ プの開催 ----- 【内容】 空き店舗等でのチ ャレンジショッ プ開催 ----- 【実施時期】 平成 20 年度～	いたみタ ウンセン ター、活 性化協議 会等	中心市街地の商店街などの 空き店舗、空きスペースなど を利用して、起業を考えてい る方等に情報提供し、安い家 賃で一定期間を決めて試験的 に貸し出すことにより、空き 店舗対策を図り、商業のにぎ わいを創出する。これは「活 気あふれる郷町（まち）なか」 の目標達成のために必要な事 業である。	【支援措置】 ・市補助事業 ----- 【実施時期】 平成 20 年度～	
【事業名】 商業施設連携促進 事業 ----- 【内容】 複数の商店街が事 業を連携した場合 の支援 ----- 【実施時期】 平成 20 年度～	サンロ ード商 店街、中 心市街 地商店 街	中心市街地内の商店街が連 携して行う、共通フェア、ポ イントカード導入、イベント 開催などを実施する場合に支 援をし、利用者の利便性の向 上や商業のにぎわいを創出す る。これは「活気あふれる郷 町（まち）なか」の目標達成 のために必要な事業である。	【支援措置】 ・市補助事業 ----- 【実施時期】 平成 20 年度～	
【事業名】 自主グループの設 立支援事業 ----- 【内容】 NPO 等団体の新規 出店に対する支援 ----- 【実施時期】 平成 20 年度～	民 間 団 体、伊 丹 市	新規出店などに向け、自主 的に活動するグループ・団 体・NPO 等による団体の支援 を実施し、空き店舗の解消に 努める。これは「活気あふれ る郷町（まち）なか」の目標 達成のために必要な事業で ある。	【支援措置】 ・市補助事業 ----- 【実施時期】 平成 20 年度～	
【事業名】 郷町ブランド開発 事業 ----- 【内容】 郷町ブランド商品 の開発・販促	いたみタ ウンセン ター、民 間事業 者等、伊 丹 市	いたみタウンセンターにお いて、清酒などをモチーフに した商品開発及び販売促進を 行うとともに、新たな商品の 研究・開発をすすめるなど、 “郷町ブランド”と称される	【支援措置】 ・市補助事業	

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【実施時期】 平成 15 年度～		商品を生み出し、市内外の集客へと繋げる。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。	【実施時期】 平成 15 年度～ 平成 23 年度	
【事業名】 シティホテル活性化事業 【内容】 中心市街地に位置するホテルでの活性化事業実施 【実施時期】 平成 20 年度～	伊丹シティホテル、伊丹市	中心市街地 4 極の南に位置し、宿泊だけでなく、飲食・ウェディングなど種々の事業で活性化に寄与しているが、南については通行量が減少している。このため、夏の盆踊りや早春花のフェスティバル、冬のクリスマスイベント、バレンタインフェアなど、さまざまなイベントを開催することにより、中心市街地の回遊性を発生させる。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」「歩いて楽しい郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 地域ポータルサイト活用情報提供事業 【内容】 地域ポータルサイトへの加入費助成	中心市街地商店街、伊丹市	平成 20 年 1 月 31 日にブランドオープンした、伊丹市の地域ポータルサイト「いたみん」に商店街が加入し、商店街の情報を提供し、PR に努め、商業のにぎわいにつなげていく。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目	・市補助事業	

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【実施時期】 平成 20 年度～		標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 一店逸品づくり研究事業 【内容】 商店街の各個店で 目玉となる商品、サ ービスに関する研究 【実施時期】 平成 20 年度～	各 商 店 街、伊丹 市	中心市街地の既存商店街は、ほとんどが販売額が減少し、空き店舗が増加している。このため、商店街の各個店すべてを対象とし、その店の目玉となる商品やサービスをアピールし、商店街全体の魅力向上を図り、中心市街地の回遊性を発生させる。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」「歩いて楽しい郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 大規模商業施設連 携促進事業 【内容】 イオンモール伊丹 テラスとの連携	イオンモ ール伊丹 テラス、 商工会議 所、伊丹 市	中心市街地の東に隣接するイオンモール伊丹テラスは、年間 1,700～1,800 万人の来客があり、大きな集客施設となっている。このイオンモール伊丹テラスと既存の商店街が連携することにより、この集客を中心市街地へ回遊させる取り組みを行い、回遊性の向上及び交流人口の増加を図る。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【実施時期】 平成 19 年度～		「歩いて楽しい郷町（まち） なか」の目標達成のために必要 な事業である。 ・ 中心市街地商店街との共同 キャンペーンの開催、イベ ントの実施 ・ 中心市街地商店街との共通 カード導入の検討 ・ イオンモール内に本市の産 業 P R コーナーの設置		
【事業名】 全国花の俳句大会 開催 ----- 【内容】 アイフォニックホ ールでの全国的な 俳句大会の開催 ----- 【実施時期】 平成 18 年度～	柿 衛 文 庫、教育 委員会、 伊丹市	荒牧バラ公園、南京桃の産 地などで有名な伊丹市で、花 をテーマにした全国規模の俳 句大会を開催し、「ことば文化 都市伊丹」を P R する。これ は「暮らしやすく、集い学べ る郷町（まち）なか」「活気あ ふれる郷町（まち）なか」の 目標達成のために必要な事業 である。	-----	
【事業名】 「ことば文化都市 伊丹」特区推進事業 ----- 【内容】 「ことば文化都市 伊丹」としての都市 イメージの向上	伊丹市、 教育委員 会、柿衛 文庫、FM 伊丹	特区認定された「ことば文 化都市」事業を引き続き推進 し、小中学校のことば科、グ ローバルコミュニケーション 科を設置するモデル校を増や したり、伊丹固有の俳諧や文 学に関わる催しを行い、都市	-----	

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【実施時期】 平成 18 年度～		ブランドイメージの向上を図る。これは「暮らしやすく集い学べる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。 （主な取り組み） ・ことばや文学に関わる著名人の方たちによる講演会の開催 ・俳人桂信子氏の「桂コレクション」の公開 ・漢字検定や漢字セミナーの開催		
【事業名】 柿衛文庫事業 【内容】 柿衛文庫を活用した俳句大会や俳句塾の開催等 【実施時期】 昭和 59 年～	柿衛文庫	300 年余り前の伊丹にあった俳諧塾「也雲軒（やうんけん）」を現代に復活させ、俳句大会の開催や、俳句コンテスト、文化カレッジの開催など、ことばに関する取り組みを行うことにより、都市イメージの向上を図る。これは「暮らしやすく集い学べる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 空き店舗でのことば文化事業の実施 【内容】 商店街等での空き店舗でことば文化都市関連事業を実施 【実施時期】 平成 20 年度～	サンロード商店街、中心市街地商店街等	商店街等の空き店舗を利用して、講座、句会、紙芝居、落語など「ことば文化都市伊丹」に関連した事業を展開することにより、伊丹市の都市ブランドイメージの定着を図るとともに、空き店舗の解消に努め、商業のにぎわいを創出する。これは「暮らしやすく集い学べる郷町（まち）なか」「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。	【支援措置】 ・市補助事業 【実施時期】 平成 20 年度～	
【事業名】 ことば文化まちなか拠点リレー事業	図書館、柿衛文庫、FM伊丹	ことば文化都市伊丹の拠点として、中心市街地にある柿衛文庫、コミュニティFM、新図書館などを拠点とした		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【内容】 中心市街地に存する、ことば文化の拠点施設による連携事業 【実施時期】 平成 20 年度～		「ことば文化まちなか拠点リレー事業」を展開することにより都市ブランド構築、都市イメージ向上を図る。これは「暮らしやすく集い学べる郷町（まち）なか」「歩いて楽しい郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。 （主な取り組み） ・市内在住作家の展示会を柿衛文庫、図書館で第 1 会場、第 2 会場で実施		
【事業名】 お酒句会の開催 【内容】 清酒発祥の地伊丹の P R のため酒に関する俳句会を開催する 【実施時期】 平成 19 年度～	小西酒造	中心市街地で創業 450 年の酒造会社が“清酒発祥の地”の P R、「ことば文化都市」のアピールなどを行うため、お酒に関する俳句を募集し、HP 等で優秀作品を発表し、都市ブランドの構築及び都市イメージの向上を図る。これは、「暮らしやすく集い学べる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 旧岡田家住宅・酒蔵 築 335 年記念事業 【内容】 旧岡田家住宅・酒蔵の築 335 年を祝したイベントの開催 【実施時期】 平成 21 年度	J R 西日本、文化振興財団、柿衛文庫、教育委員会、伊丹市	1674 年に建てられ、国の重要文化財である旧岡田家住宅・酒蔵の築 335 年を記念し、中心市街地全体で酒をテーマにしたイベントを 3 ヶ月間開催する。（築 330 年の際も同種事業を実施した）築 335 年のイベントは、J R 西日本のキャンペーンの一環として中吊り広告等の P R などのバックアップを受ける。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」「歩いて楽しい郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 「酒」を統一テーマにした大規模イベントの開催	民間酒造会社、文化振興財団、教育委員会、	「清酒発祥の地」伊丹の特色を生かし、「酒」をテーマに中心市街地各所で長期間のイベント（酒造会社での資料展示・利き酒会等の実施、酒を		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他 の事項
【内容】 清酒をテーマにし た中心市街地各所 でのイベントの開 催 【実施時期】 平成 21 年度～	伊丹市	テーマにした音楽ホールでの コンサート、演劇ホールでの 芝居上演、工芸センターでの 酒器・酒盃台展の開催、各ホ ールでの講演会、企画展など） を展開し、共通の入場券など を販売し、回遊性を図る。こ れは「活気あふれる郷町（ま ち）なか」「歩いて楽しい郷町 （まち）なか」の目標達成の ために必要な事業である。		
【事業名】 文化財で料理と日 本酒を楽しむ会開 催 【内容】 中心市街地にある 文化財で伊丹の酒 と料理を食する会 開催 【実施時期】 平成 16 年度～	柿 衛 文 庫、旧石 橋家	兵庫県指定の文化財、旧石 橋家住宅において、京や丹波 の食材と伊丹の酒をモチーフ にしたイベントを開催し、日 本酒の PR、文化財の PR、そ して伊丹の PR を行うことに よる中心市街地のにぎわい創 出へとつなげる。これは「活 気あふれる郷町（まち）なか」 の目標達成のために必要な事 業である。		
【事業名】 日本酒の日記念イ ベントの開催 【内容】 清酒発祥の地 P R のため日本酒の日 にイベントを開催 【実施時期】 平成 16 年度～	伊丹酒造 組合	伊丹が「清酒発祥の地：伊 丹」をアピールしていること もあり、10 月 1 日の日本酒の 日に中心市街地で清酒を PR するイベントを開催し、中心 市街地のにぎわいを創出す る。これは「活気あふれる郷 町（まち）なか」の目標達成 のために必要な事業である。		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【事業名】 ボランティアまつ りの開催 ----- 【内容】 三軒寺前広場での 大規模イベント開 催 ----- 【実施時期】 平成8年度～	伊丹ボラ ンティア まつり実 行委 員会、阪 神NPOセ ンター	毎年、秋に三軒寺前広場等 で、麦わら音頭・ジャズダン スなどによるステージショー をはじめ、ボランティア団体 などによる飲食用等出店・展 示し、にぎわいを創出する。 これは「活気あふれる郷町(ま ち)なか」の目標達成のため に必要な事業である。		
【事業名】 伊丹マダンの開催 ----- 【内容】 外国文化との交流 イベント開催 ----- 【実施時期】 平成8年度～	伊丹マダ ン実行委 員会、伊 丹市	本市は、40ヶ国以上の外国 人市民約 3,600 人が在住し ている。この民俗や文化の違 いを認め、多文化共生のまち づくりを目指し、市民交流事 業として「伊丹マダン」とい うまつりを開催し、まちなか のにぎわいへとつなげる。こ れは「活気あふれる郷町(ま ち)なか」の目標達成のため に必要な事業である。		
【事業名】 ワンデーウォーキ ングの開催 ----- 【内容】	アピール 推進協議 会、伊丹 市	都心部では珍しく、「美しい 日本の歩きたくなるみち 500選」に選ばれた「伊丹・ 水と緑とバラの道」を巡り、 伊丹の自然・歴史資源等を再 発見する散策イベントを開催		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
伊丹の地域資源を 巡るウォーキン グの開催 ----- 【実施時期】 平成 19 年度～		し、周辺の飲食店・商店との タイアップによる、中心市街 地の集客を図る。これは「活 気あふれる郷町（まち）なか」 「歩いて楽しい郷町（まち） なか」の目標達成のために必 要な事業である。		
【事業名】 伊丹郷町スタンプ ラリーの開催 ----- 【内容】 中心市街地内の地 域資源を巡るスタ ンプラリー開催 ----- 【実施時期】 平成 20 年度～	文化財ボ ランティア、教育 委員会、 伊丹市	歴史的資源も多くある中心 市街地をより深く知り、伊丹 の魅力を感じながら楽しく健 康的にポイント巡りができる よう、スタンプラリーを実施 し、中心市街地を回遊性の向 上を図るとともに、集客へと 繋げる。これは「活気あふれ る郷町（まち）なか」「歩いて 楽しい郷町（まち）なか」の 目標達成のために必要な事業 である。		
【事業名】 芸術・文化によるま ちづくり事業 ----- 【内容】 クラフト事業の展 開 ----- 【実施時期】 平成 18 年度～	民間事業 者、工芸 センタ ー、伊丹 市	中心市街地の歩行者優先道 路沿いにある工芸センターや 隣接するクラフトショップな どを中心として、商業振興特 定誘致地区補助制度を活用し た新たなショップの開設や、 三軒寺前広場における蔵富都 たうんみゅーじあむの開催な ど、芸術・文化による都市イ メージの向上を図るととも に、回遊性の向上を図る。こ れは「暮らしやすく集い学べ る郷町（まち）なか」「歩いて 楽しい郷町（まち）なか」の 目標達成のために必要な事業 である。		
【事業名】 体験型イベント事 業 -----	民間酒造 会社、文 化振興財	中心市街地に多く存する文 化施設や民間酒造会社のミュ ージウム等で酒造り体験、俳		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【内容】 中心市街地各施設 における体験型イ ベントの実施 ----- 【実施時期】 平成 21 年度～	団、伊丹 市	句入門、ジュエリーデザイ ン・陶芸教室など体験型イベ ントを開催し、参加者には他 の施設の入場割引チケット を配布するなどの連携をする ことにより、中心市街地の回 遊性の向上を図る。これは「活 気あふれる郷町（まち）なか」 「歩いて楽しい郷町（まち） なか」の目標達成のために必 要な事業である。		
【事業名】 文化施設連携事業 ----- 【内容】 ホール等文化施設 の有機的連携 ----- 【実施時期】 平成 20 年度～	文化振興 財団、伊 丹市	本市の中心市街地にある個 性的で特色ある文化施設にお いて、統一パンフレットの作 成など連携した情報発信や今 回、整備を検討している社会 教育施設（新図書館等）、中心 市街地商店街等とのタイアッ プやスタンプラリーの実施な ど、有機的な連携を図ること により、「暮らしやすく集い学 べる郷町（まち）なか」「歩い て楽しい郷町（まち）なか」 の目標達成のために必要な事 業である。		
【事業名】 伊丹文化サロンの 開催 ----- 【内容】 伊丹にまつわる有 名人等を招いたサ ロンの開催	伊丹蔵楽 部、伊丹 市、教育 委員会	中心市街地内にある酒造会 社、市内企業、団体代表、行 政などで構成する伊丹蔵楽部 による、伊丹にまつわる有名 人・著名人を招いた文化サロ ンを開催する。これは「暮ら しやすく集い学べる郷町（ま		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【実施時期】 平成 16 年度～		ち) なか」の目標達成のために 必要な事業である。		
【事業名】 まちなかギャラリー ー事業 ----- 【内容】 空き店舗等でのギ ャラリー事業 ----- 【実施時期】 平成 21 年度～	市内芸大 生、サン ロード商 店街、 中心市街 地商店街	市内にある芸大生などによ り、製作した絵画、撮影した 写真などを披露する場とし て、中心市街地の空き店舗を 利用することにより、空き店 舗を活用し、商業のにぎわい をへとつなげていく。これは 「活気あふれる郷町(まち) なか」の目標達成のために必 要な事業である。	【支援措置】 ・市補助事業 ----- 【実施時期】 平成 21 年度～	
【事業名】 菊花展の開催 ----- 【内容】 阪急伊丹駅ビルで の菊花展の開催 ----- 【実施時期】 平成 17 年度～	民間事業 者、伊丹 市	阪急伊丹駅において、大菊 花壇、福助花壇、だるま花壇 など数十点が並ぶ品評会とし て菊花展の開催を行い、中心 市街地内のにぎわいを創出す る。これは「活気あふれる郷 町(まち)なか」の目標達成 のために必要な事業である。		
【事業名】 夜間景観形成事業 ----- 【内容】 郷町のライトアッ プ及びライティン グフェスティバル の開催	伊丹酒蔵 通り協議 会、民間 事業者、 伊丹市	中心市街地の東西を結ぶ中 央伊丹線において、3カ所に おけるライトアップや、沿道 の事業者、住民が主体となっ たライトアップに合わせた夜 間イベントの実施などを引き 続き行い、交流人口の増加を		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【実施時期】 平成 18 年度～		図る。これは「活気あふれる 郷町（まち）なか」「歩いて楽 しい郷町（まち）なか」の目 標達成のために必要な事業で ある。		
【事業名】 センターフェス ティバルの開催 ----- 【内容】 市内共同利用施設 での市民活動の総 合文化祭 ----- 【実施時期】 平成 2 年度～	センタ ーフェ スティ バル実 行委員 会、伊 丹市	市内に 70 箇所以上ある共 同利用施設で行われている歌 や踊り、絵画などの市民活動 の発表の場として、毎年 2 月 に中心市街地のいたみホール でフェスティバルを開催して いる。これは「活気あふれる 郷町（まち）なか」の目標達 成のために必要な事業であ る。	-----	
【事業名】 「伊丹定食」の設定 ----- 【内容】 中心市街地で回遊 できるルートの設 定 ----- 【実施時期】 平成 20 年度～	伊丹市、 商工会議 所、中心 市街地商 店街	伊丹の中心市街地内にある 歴史・文化資源を飲食や買物 を含めて 1 日、または半日過 ごせるようなルートを設定す ることにより、回遊性の向上 を図る。これは「歩いて楽し い郷町（まち）なか」の目標 達成のために必要な事業であ る。	-----	
【事業名】 食のイベント開催 事業	伊丹シ ティホ テル、民間	伊丹市の国際姉妹都市であ るベルギーのハッセルト市の 協力を得て、ベルギーで有名		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【内容】 ちょこリンピック、 バレンタインカフェ などチョコレートに 係るイベントの開催 ----- 【実施時期】 平成 18 年度～	事業者、 伊丹市、 文化振興 財団	なチョコレート伊丹市の新しいブランドとして育て、チョコレートによる伊丹ブランドの認知度を高めるとともに、バレンタイン時期に様々な取り組みを行うことにより、女性を中心とした交流人口の増加を図る。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 食のブランド開発 事業 ----- 【内容】 伊丹の特色ある食 品の開発 ----- 【実施時期】 平成 19 年度～ 20 年度	いたみタ ウンセン ター	「中心市街地イメージアップブランド構築事業」として、ITC が事務局となり、市民を主体とするブランド戦略委員会を発足し、「伊丹まちなか手帖」を発行や幻のかす汁うどんの製品化など新しい商品の開発をすすめ、市内外の人に伊丹の魅力を知ってもらう機会を創出し、中心市街地にぎわいへと繋げることが期待される。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。	【支援措置】 ・中心市街地イ メージアップ ブランド構築 事業（ひょう ご産業活性化 センター） ----- 【実施時期】 平成 19 年度～ 20 年度	
【事業名】 道路上でのオープ ンカフェ開催	ちょこリ ンピック 実行委員	内閣総理大臣より認定を受けた、地域再生計画「伊丹郷町再生計画」の活用により、		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【内容】 中心市街地内の道 路上でオープンカ フェ開催 ----- 【実施時期】 平成 19 年度～	会、伊丹 市	三軒寺前広場など中心市街地の道路上でのオープンカフェなどの開催回数を増やすにより、「活気あふれる郷町(まち)なか」「歩いて楽しい郷町(まち)なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 ベルギーフェアの 開催 ----- 【内容】 姉妹都市ハッセル ト市のあるベルギ ーの料理・ビール・ チョコレートなど が楽しめる食事会 の開催、物品の販売 ----- 【実施時期】 平成 20 年度～	民間酒造 会社、伊 丹シティ ホテル、 伊丹市	本市と姉妹都市であるハッセルト市があるベルギーの料理・ビール・チョコレートなどが中心市街地にあるベルギーの地ビールレストランやシティホテルで楽しめる食事会や、ベルギービール・チョコレートなどを各所で販売するベルギーフェアを開催する。これは「活気あふれる郷町(まち)なか」「歩いて楽しい郷町(まち)なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 ちょこリンピック スタンプラリーの 開催 ----- 【内容】 ちょこリンピック 参加店等によるス タンプラリーの開 催 ----- 【実施時期】 平成 21 年度～	ちょこリ ンピック 実行委員 会、民間 事業者、 伊丹市	ちょこリンピックについては年々、マスコミに取り上げられる機会も増え、応募者も増えるなど近隣都市においても認知度が高まっている。このイベントをさらに拡充するため年間を通じて、ちょこリンピック参加店や協力店等によるスタンプラリーを開催し、中心市街地の回遊性を図り、「チョコのまち伊丹」のイメージをPRする。これは「活気あふれる郷町(まち)なか」「歩いて楽しい郷町(まち)なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 地場野菜の朝市開 催事業	JA 兵庫 六甲、伊 丹市	現在、三軒寺前広場において開催されている、シルバー人材センターによる地場野菜		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他 の事項
【内容】 軟弱野菜等の朝市 の開催 ----- 【実施時期】 平成 19 年度～		の朝市について、JA 兵庫六甲の協力を得て、開催回数を増加し、中心市街地の集客の強化や回遊性の向上を図る。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 音楽による活性化 事業 ----- 【内容】 プロジェクト「伊丹 オトラク」の拡充・ 推進 ----- 【実施時期】 平成 18 年度～	文化振興 財団、民 間飲食店 等	市内の飲食店等と連携し、食事を愉しみながら、観客もアーティストも一緒になって音楽を楽しむプロジェクト文化振興財団主催の「伊丹オトラク」を引き続き開催し、中心市街地のにぎわい創出し、交流人口の増加を図る。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 まちなか音楽祭事 業 ----- 【内容】 阪急駅ビルでの音 楽祭等 ----- 【実施時期】 平成 18 年度～	タミータ ウン	阪急伊丹駅ビルにある商店街タミータウンにおいて、空きスペースや駅の階段等を利用した季節に合わせた音楽祭や毎月第４日曜の駅コンサートを行うことにより、商業施設のにぎわいを創出している。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。	【支援措置】 ・市補助事業 ----- 【実施時期】 平成 18 年度～	
【事業名】 伊丹まちづくり大 学の開催 ----- 【内容】 まちづくりに興味 のある方に対して の講座の開催 ----- 【実施時期】 平成 18 年度～	いたみタ ウンセン ター	伊丹のまちづくりに興味のある 18 歳以上の人を対象に、NPO 法人いたみタウンセンターがまちづくりに関する講座を開催し、地域の担い手を育成する。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【事業名】 市民まちづくりプラザでのまち衆育成事業 【内容】 阪急伊丹駅ビル内の市民活動拠点での NPO 法人による人材育成 【実施時期】 平成 20 年度～	NPO 法人 阪神 NPO センター、伊丹市	阪急伊丹駅ビル 3 階にある、市民活動支援の拠点施設「伊丹市民まちづくりプラザ」で指定管理者である、阪神 NPO センターが講座等を行い、新たな市民団体発足や人材育成を支援する。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 創業塾の開催 【内容】 創業を考えている方対象に具体的にノウハウを伝える塾を開催 【実施時期】 平成 18 年度～	商工会議所	創業準備中の方や、将来、起業を考えている方誰もが参加できる創業塾や、女性だけを対象にした女性創業塾を開催し、開業に向けてサポートし、商業の担い手を育成する。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 新：伊丹歴史探訪の開催 【内容】 伊丹の歴史講座の開催 【実施時期】 平成 19 年度～	長寿蔵ミュージアム	白雪ブルワリービレッジ長寿蔵 2 階ギャラリーにて伊丹の歴史に造詣の深い講師陣による「新：伊丹歴史探訪」講座を開催し、伊丹の歴史が多くの方に知られ、来訪者への PR となり、市外からの集客へとつなげることにより、「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 「いたみ学検定」（清酒検定）の開催 【内容】 ご当地検定の実施	商工会議所	伊丹の歴史、文化などを学び、伊丹を再発見していただき、伊丹を訪れる方に伊丹の魅力を広く知っていただくナビゲーターを認定する検定を		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【実施時期】 平成 18 年度～		商工会議所が実施する。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。		
【事業名】 まち衆育成事業 【内容】 まちづくりや中心市街地活性化にかかわる人材育成支援 【実施時期】 平成 8 年度	伊丹市、教育委員会、いたみタウンセンター、文化財ボランティア、文化財保存協会	自らの暮らす地域のことは自らが考える、行動する“まち衆”を育成することにより、市民の主体的な活動を促進する。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。 （主な取り組み） ・アピールプラン推進協議会主催のフォーラム・講座 ・語り部や案内人としての文化財ボランティアの育成支援		
【事業名】 まち衆による PR 事業 【内容】 伊丹固有の歴史、文化、伝統などを市内外にアピールする事業 【実施時期】 平成 15 年度～	伊丹市、教育委員会、文化財ボランティア、伊丹蔵楽部、アピールプラン推進協議会など	市民が主体となって伊丹固有の文化や伝統、歴史を市内外にアピールし、来街者をもてなすことにより、本市の魅力向上を図る。これは「歩いて楽しい郷町（まち）なか」「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。 （主な取り組み） ・伊丹郷町にまつわるフォーラムなどの開催 ・文化財ボランティア、アピールプラン推進協議会などによるツアーの開催		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【事業名】 まち衆によるイ ベント事業 ----- 【内容】 多様なイベント事 業の開催 ----- 【実施時期】 平成 10 年度～	民間イ ベント実 施者等、伊 丹市	伊丹郷町再生計画の活用により、中心市街地でのまち衆による路上イベントを実施し、市内外からの集客を図り、中心市街地のにぎわいを創出する。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。 （主な取り組み） ・オープンカフェの開催 ・宮前まつり、愛染まつり、蔵まつりの開催 ・いたみわっしょいの開催 ・だんじり・みこしフェスティバル中心市街地の練り歩き		
【事業名】 まち衆による清酒 PR 事業 ----- 【内容】 清酒発祥の地伊丹 を市内外にアピ ールする事業 ----- 【実施時期】 平成 18 年度～	商工会議 所 青 年 部、民間 酒造会社	市民や商工会議所が中心となり、清酒発祥の地伊丹をアピールし、都市ブランドの認知度の向上を図り、多様な世代の取り込みを行い、集客へと繋げることが期待される。これは「活気あふれる郷町（まち）なか」の目標達成のために必要な事業である。 （主な取り組み） ・伊丹商工会議所青年部による「伊丹の酒で乾杯運動」の拡大・推進 ・老松酒造敷地内、小西酒造敷地内の地下水（井戸水）を利用した酒造り原水の復元 ・清酒サミット、フォーラムの開催		
【事業名】 観光物産ギャラ リー改築事業 -----	観光物産 ギャラ リー、伊丹	JR 伊丹駅構内にある観光物産ギャラリーを伊丹の PR 拠点として改築し、伊丹を訪		

事業名、内容及び 実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	国以外の支援 措置の内容及び 実施時期	その他の 事項
【内容】 観光物産ギャラリー の改築検討 ----- 【実施時期】 平成 18 年度 ~	市	れる人だけでなく、地域住民 にもアピールできる利用しや すいギャラリーとして整備を 検討し、中心市街地の魅力発 信拠点として、交流人口の増 加へと繋げる。これは、「活気 あふれる郷町(まち)なか」「歩 いて楽しい郷町(まち)なか」 の目標達成のために必要な事 業である。		